広告

(社)大和ブランド推進協議会は地域の社会的課題に取り組む活動を応援します

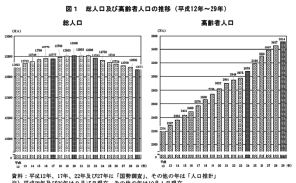
ご自身そしてご家族が快適な生活をするため、ご自宅の整理が必要ではないでしょうか

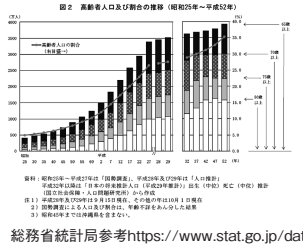
日本の国は、少子高齢社会に突入して数十年、近々、人口の約四分の一は高齢者となると言われています。

世帯の所得が上がりにくい現状の中、共働きが一般的となり、また大学に進むことと引き換えに数百万円の借金を抱え社会に出ていく若者も多くいます。結婚、出産、育児、少子化に歯止めがかからない原因ともなり、子育てしにくい社会になっています。

他方で、財産分与の予定で、家財など生活に不要な物の整理を必要とされる高齢者の方々がいますが、核家族が進む中、都市部へ移り住んだご子息にお願いすることもできないといった問題が起こっています。さらに、財産贈与を受けたが、遺品などの整理が出来ないなど、相続を受けた側のご子息からの相談も増えてきているようです。

今後の高齢化社会において、人の助けを必要とされる方は益々増加していくとされます。





総務省統計局参考https://www.stat.go.jp/data/topics/topi1131.html（令和2年10月5日現在）

人の手を必要とする人々は増えている

ご家族間でもなかなか進めにくい財産の分与や、ご引っ越しの準備、また施設への入所退所など、ご自宅の整理が必要であると考えるのは、次のような場面が考えられます。

日常生活の中で

皆さまの日常において、モノの整理が必要だと考えられる場面でよくあるのが、家具家電の移動、買い替えの時や、家の中で大切なモノを保管している場所がいっぱいになってしまった時ではないでしょうか。モノの入れ替えは簡単なようでご自身で作業をするとなると、重量のある家電の移動は身体への負担を考えてしまったり、大切なものには思い入れがあることで、なかなか作業が進まなかったりする経験は誰にでもあるのではないでしょうか？

また、家や店舗、事業所の売却やリフォーム、解体、お引越しなど大掛かりなモノの移動があるときも、作業の工程を考えるとなると、日程調整も必要であり、少々面倒で大変なことには変わりはありません。あとご病気などの理由による施設への入所退所時にも生活用品の移動が伴います。ご高齢であるなら、さらにご自身の体のことも考えつつの移動となり、大変さは想像できます。

非日常の場面で

生前整理や遺品整理など、非日常の場面は、遅かれ早かれ誰でも避けて通ることはできません。しかし、ご自身や残されたご家族がその非日常の場面を迎えるまでに大切に残してきたモノの整理をしておくことは、次世代にも負担をかけることなく、何よりご自身が残りの人生を豊かに過ごすための手段として必要ではないでしょうか？これは、生前整理と呼ばれる身の回りの整理です。

この整理は、モノを処分するという「何を捨てるか」ではなく、自分にとって大切な「何を残すか」を決めることでご自身とご家族が前向きに生きていく手段であると考えます。整理を行う目的は、1.大切な書類等の保管場所をわかりやすくすること、2.死後のご遺族の遺品整理の負担を軽くし、大切な物を然るべき人に遺したいと伝えること、3.限りあるご自身の時間を有意義に過ごそうという気持ちで、より充実した人生を送れること、という、「前向きな整理」だとお考えください。

最近こんな問題もニュースになっています…

このようなそれぞれのタイミングで人の手が必要な方々が年々増加しています。それに伴って、悪徳業者も増加しているのが現状です。２０１６年には、不要品回収や庭掃除など様々な依頼に応じる「便利屋」が、不当に高額な費用を請求したりするケースが増えていることが問題となりました。このような経験をされた方は、悲しいことに人に頼ることを怖がってしまうことも少なくありません。

他府県では、悲しい経験をくり返していただきたくないと考える弁護士が、同じような被害者を増やさないために被害救済に向けた弁護士団を結成しています。

社会貢献として…

社会問題として、大型ごみや、引っ越しの際のごみの不法投棄も、一向に無くなりません。不用品がゴミ（廃棄物）にならないように、他の必要とする団体へ寄付することや海外へ送る（必要な人に必要なモノを送ることは、環境保全活動につながると考えます。不用品処分にかかるコストを抑える不用品回収も、つの社会貢献ではないでしょうか。

これから加速していく高齢化社会に向けて

これからの高齢化社会に向けて、行政との協働により、人の手を必要としている地域の方々の気持ちと生活に寄り添いながら社会課題解決がなによりと考えます。

終活をお勧めしているのではありません。人の手が必要になった際に考えるきっかけや選択肢のひとつが終活だと考えます。人生をより楽しむためのライフプランを考える気持ちを持ち、1日1日を大切に過ごして悔いのない余生を謳歌できたら素晴らしいと思います。

NPO法人重宝

活動実績など

行政の後援による奈良県内初のフォーラム
・終活支援相談・孤立（孤独）死防止対策フォーラム開催（奈良市、天理市、生駒市、橿原市、香芝市にて開催）

【国立病院機構からの依頼】
・生前整理や配管設備等撤去作業

【市立病院からの依頼】
・病院内にある不用品搬出
・プリンター、パソコン等の電子機器のリサイクル）

【行政からの依頼】
・遺品整理、生前整理、
・ゴミ屋敷問題解決、
・孤独死現場の特殊清掃、
・死後事務委任契約の締結と実務、
・お引越し、通院お付添のご支援
・宿舎内の整理整頓のご支援
・当法人の活動についての取材
・県内のNPO活動を促進するモデルとして、今後保健所が開講するNPO運営セミナーでの当法人紹介のため
・行政主催「介護保険サービス提供者会議」への講演依頼
・生前整理（終活支援）の啓発活動

【医療法人からの依頼】
・遺品整理、生前整理、ゴミ屋敷問題解決のご支援

【社会福祉協議会からの依頼】
・遺品整理、生前整理のご支援、
・ゴミ屋敷問題解決
・社会福祉協議会主催のセミナーでの講演依頼を受け啓発活動
（当法人から元奈良県司法書士会副会長を招き、生前整理の重要性と問題回避について討論）

奈良市役所1階住民課での広報活動
一般住民の方々への遺品整理や生前整理などのお困り事へのご相談支援の啓発。
・利用された方の声
「こういった業種の業者は怖いイメージがあるので安心して依頼がしたかった」。
「（整理が）出来て良かった。」等のお声をいただきました。）

【弁護士などからの依頼】
・遺品整理、生前整理、買取

【一般企業からの依頼
（不動産会社、携帯電話会社、ネットケーブル会社、旅行会社、自動車製造販売会社など）】
・遺品整理、生前整理、買取のご支援
・多数店舗の不用品の分別搬出・買取のご支援

活動内容

○作業後の過大請求への注意啓発
○不法投棄への注意啓発
○リサイクル、リユース、リデュース3R活動
○御不用品の分別搬出作業
○孤独死の現場の特殊清掃
○遺品整理、生前整理
○ゴミ屋敷問題解決、空き家問題対策
○物件の解体作業、物件の売買賃貸
○電気工事、水道設備工事
○施設へのお引越し、家具家電の移動
○インターネットでの出品代行（3R活動）
○お買取サービス（3R活動）
○児童施設、障害をお持ちの方々、生活困窮者の方々へ寄付活動
○無償ボランティアでの役所への廃棄物の持込への同行
（不法投棄の防止や作業後の過大請求の防止）
○トランクルームの提供（有料）

活動において大切にしていること

□安全第一（重い物の搬出作業など危険作業）
□作業時のハウスダスト等での健康的影響の対策。
□分別作業の徹底（再利用・再資源化の徹底）
□処理施設への持込による廃棄物処理
（作業後の過大請求の防止や廃棄物の不法投棄防止に貢献）

実際にお片付けや整理作業のご依頼をされる際は

○2～3社の御見積を取りましょう。
○作業後の過大請求の防止や廃棄物の不法投棄防止のため、どのような適切な処理をされるかの確認も大切です。
○分別を徹底して再利用・再資源化の増進役所（処理施設）への持込で処理すると処理費を抑えられます。

地域の人々の繋がりにより　孤独死を防ぐ事は大切です。
もちろん、孤独死事件後の現場清掃による感染症の防止も大切です。

(社)大和ブランド推進協議会は、地域の社会的課題に取り組む活動を応援します。

一般社団法人大和ブランド推進協議会は、行政・企業・市民団体など（各セクター）を繋ぎ、社会的課題に取り組む、非営利活動の社団法人です。（非営利法人とは、構成員や会員に利益を分配しない団体を言います。）
数々の再生不可能とされた地域の再生を実現してきた中間支援組織です。
現在は、大阪市と堺市にあるちんちん電車に関する支援事業を行っており、大阪市側では「ちんちん電車沿線にぎわい協議会」を地域主体の団体構築を支援し、沿線が再び活気付くように伴奏型支援を進めています。また、市町村の支援や、企業への支援業務も進めています。
結果、地域内で若い方々の雇用できるような仕組みを創造して行きます。
理事たちはさまざまな経験があり、今後とも地域のために、社会的課題の解決のために各セクター間で、協働が進むように伴奏型支援を進めて参ります。
協働の構築支援の一つが、NPO法人重宝への支援であり、この社会的課題の解決になる活動を今後も応援して参ります。

一般社団法人
大和ブランド推進協議会
代表理事理事長
奥村　直幸

〒630-8385 奈良県奈良市芝突抜町1
nara.yamatobrand@gmail.com

○見守り契約締結
○任意後見契約締結
○死後事務任意契約締結
○各種届出手続代行支援
○寝台霊柩車搬送支援
○安置所手配支援
○葬祭支援
○事件現場特殊清掃
○環境改善支援
○遺品整理支援
○生前整理支援
○生活支援

地域の環境保全を支援するNPO法人

特定非営利活動法人 重宝

http://www.choho.or.jp　npo@choho.or.jp
つなぐきずな　0120-279-937
北和支部　〒630-8357 奈良県奈良市南城戸町28-7-105
中和支部　〒635-0055 奈良県大和高田市曽大根1-3-5-209